

Creativity

第3学年 学年便り
平成25年7月 日

「猛暑」という文字に少しずつ慣れてはきたものの、まだまだ体はついていかずひたすら忍耐を強いられている毎日。大会なども間近に控え、体調管理が大切です。3年間の練習の成果を十分に発揮できるよう皆で応援していきたいと思います。



卒業生に学ぶ会

本校を卒業した先輩方を招き、具体的にお話を伺いました。平日にも関わらず、授業を抜けてきてくださった先輩方に感謝です。

- ・ 八千代松陰高校：石神優汰君
- ・ 聖徳大学付属女子高校：奥平唯以さん
- ・ 小金高校：和田咲希さん
- ・ 柏陵高校：飛田一樹君

高校生活の様子を始め、受験をどのように乗り越えたか、どのように志望校を絞ったのかなど詳しく体験を話してくれました。夏休みは早起きがポイントであること、1人で悩まず相談すること、受験は個人種目でなく団体種目のようなものだから皆で支えあうことなど、ためになるお話ばかりでした。

裏面に感想をのせました。



第2回実力テスト

8月30日（金）7：50 登校着席完了
8：00 試験開始

服装：体操服・ハーフパンツ

持ち物：上履き・筆記用具・コンパス・定規・水筒・タオル・作文（社会・国語）

9月2日（月）

始業式の持ち物

持ち物：通知表、上履き、夏休みの宿題
休み帳、体操服

学年弁論大会

国語の授業で「社会を明るくする作文」を書きました。4枚以上書いた力作が多く、内容も優れた作品ぞろいでした。「社会を明るくする運動第18回作文コンテスト」において3組の佐藤愛理さんは優秀賞を受賞し、7月10日に三中の代表として三橋記念館で発表をしてきました。菅野優衣さん・生芝友美さん・伊藤はるかさん・堀智貴君の作文も入賞しました。

授業の中では10月に行われる鎌ヶ谷市弁論大会の代表者選考会を兼ねての勝ち抜き戦を行いました。まず、各クラスくじ引きで4～5人のグループを作り、その中で発表しあい、グループの代表を男子4人・女子4人決めました。次にその8名がクラスで発表し、クラスメートが審査員となり、クラスの代表者を決めました。

- 1組・・・中納浩貴君・大河原栞さん
- 2組・・・黄地啓仁君・伊東はるかさん
- 3組・・・古澤和馬君・石崎優芽さん
- 4組・・・堀之内諒君・高森彩乃さん

8日に学年弁論大会を開き、体育館のステージで発表をしました。審査員は先生方。みんな素晴らしい発表ができ、僅差でしたが男子は古澤君、女子は大河原さんに決定しました。暑い体育館、3年生は皆、真摯に耳を傾けていました。

「卒業生に学ぶ会」 で学んだこと

3 - 1 大坂拓未君

昨日の「卒業生に学ぶ会」で学んだことはいろいろありました。勉強面では先生などに積極的に聞くこと。わからない教科があったら最初は簡単な問題集から解いていくと良いとも言っていたので夏休みは自分の苦手な英語をアドバイス通りに実践してみたいと思います。

また、どの先輩も高校見学をした方が良いと言っていたので、見に行こうと思います。特に校内の設備や通学のしやすさなどに注意しておいた方が良さそうです。夏休みは本格的に受験勉強に入りますが、たまにはリラックスをして息抜きをしながらまんべんなく復習をしようと思いました。

3 - 2 佐藤麗奈さん

わからないところをまとめてファイルにとじたり、昼は暑くて勉強する気になれないので早起きして朝に勉強する、テストの問題を繰り返し復習する、などといった勉強法をととても詳しく教えて下さってすごくためになりました。

また高校を選んだ理由は「制服」や「設備」「部活が強い」「行事」というようにいろいろありました。奥平先輩は「トイレがきれい」ということも言っていて、今までほとんど偏差値と家から遠すぎないところとしか考えていなかったのですがとても参考になりました。志望校はなるべく早めに決めた方が良いとも言っていたので、夏休みに高校見学に行ったりWEBで調べたりして早めに決めようと思います。



3 - 3 菅野優衣さん

まず1人目の石神先輩は部活をやっている、本格的に受験勉強を始めたのは7月の下旬（夏休み）からだ、とおっしゃっていました。しっかり勉強はしなければいけないけどたまには息抜きも必要ということも教えてくださいました。2人目の奥平先輩は私立や女子高のいろいろなこと、今行っている高校に夏休みの時点では行っていなかったことなどを話してくださいました。私が1年生のときのあこがれの先輩はこんなふうに志望校を決めていたのかと驚きました。3人目の和田先輩は最初の実力テストが悪くてもそこであきらめずに志望校をしっかりと決めてモチベーションを上げて苦手な理科を効率よく勉強していたことを教えてくださいました。4人目の飛田先輩は部活を頑張っって夏休みから1・2年生の復習をやっていたと話して下さいました。高校は部活などやりたいことができる高校で選ぶのも良いと思いました。友達に聞いたり先生に頼ったりしながら全員で受験を乗り越えていきたいです。

3 - 4 篠宮 丈君

いろいろためになる話が聞けました。まず1つは「人に頼る」ということです。受験は他の人も忙しかったりするから、できるだけ自分で勉強した方が良いと思っていたのでなんとなくイメージが変わりました。2つ目は「中学校で友達をたくさん作る・親友を作る」という話です。僕は高校にいったって最初友達ができないときなど友達とメールしたりして寂しさを紛らわすと思うので大事なことだと思います。3つ目は「息抜きをする・友達と遊ぶ」ということです。そのアドバイスに少し驚きました。でもこれからの受験勉強シーズンで試してみようと思います。